

江東のひと

屋形船晴海屋船頭

真野 薫子さん

お客様を楽しませる屋形船の顔

男性の職業というイメージが強い「船頭」ですが、東砂の晴海屋には、この道15年の真野薫子さんがいます。どんなきつかけで船頭になろうと思ったのでしょうか。

「ロイヤルファミリーや有名な方に対しても、なるべく自然体で接しています。一生懸命やればお客様にも誠意は伝わるようです」

「もともと海が大好きで、スキューバダイビングもやるしライフガードや小型船舶の資格も持っています。漠然と海に関係した仕事をしたかったんです」

「おもてなしが私達の仕事ですから、重労働であっても、いつも笑顔でお客様を迎えることを心がけています」

外国のVIPも喜ぶ
英語のガイドと接客

いつも笑顔で迎えたい

真野さんの場合、船頭と

船頭さんの仕事は、揺れる船内で配膳や接客をこな



profile

八丁堀生まれの江戸っ子。ライフガード、美容師などを経て、現在の仕事に就く。
晴海屋 ☎03-3644-1344
メール: info@harumiya.co.jp



船宿協会の中でも唯一英語でのガイドができる船頭の真野さん。東京湾の船旅を案内すること15年。その人気は、海外のVIPにもリピーターがいるほどです。

船の中で広がる
出会いと旅気分

一年を通じて運行している周遊コースは、デイズニールランド周辺を巡る「舞浜コース」と、レインボープリッジの下を通る「お台場コース」の2種類。水彩都市・江東区を、いつもと違う目

「船の旅は料理も自慢ですが、夜景の美しさを味わえて、季節を感じられることでも評判です。夏は花火をみながら、冬は鍋をつつきながら雪見酒をしている気分になりますよ」

「初めて会った人が船の中で親しくなり、2時間半の旅の後はすっかり打ち解けています。そうなるよう心を砕くことが私の仕事です」

「初めて会った人が船の中で親しくなり、2時間半の旅の後はすっかり打ち解けています。そうなるよう心を砕くことが私の仕事です」

守ろう人権 講演とメッセージのつどい

人権推進課 ☎ 3647-1164

日時：12月4日(金) 13:30～16:00
会場：江東区文化センターホール(東陽4-11-3)

内容：第一部 子どもたちからの人権メッセージ発表会
(東陽小学校5年&金管バンド児童)
第二部 講演
「人の世に熱と光を！」
講師・清原隆宣(西光寺副住職)
定員：当日先着順 500名
入場無料 手話通訳付



※保育有(1歳半～未就学児)11/26(木)まで要予約

〈同時開催〉北朝鮮当局による拉致問題パネル展

12/4 12:30～15:30 会場：江東区文化センター展示室

北朝鮮に拉致された可能性のある特定失踪者「後藤美香さん」「高野清文さん」のご家族が区内に在住されています。お二人のパネル展示もごさいますので、是非ご覧いただき北朝鮮による拉致問題に対する関心と認識を深めてください。

第61回人権週間12/4(金)～12/10(木)

「みんなで築こう人権の世紀 ～考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心～」

本紙名称募集結果

—現名称を存続—



性別にかかわらずなく、個性や能力を発揮できる男女共同参画社会実現のための情報紙として、レベルアップを図るとともに区民の方々に男女共同参画を考えていただく機会としていたため、前々号、前号と本紙の新しい名称の募集をしてまいりました。

応募総数が少なかつたうえ、特に選考基準のなかで最も重視していた「浸透しやすい表現のもの」という観点からすると、すでに広く認知されている現名称の『こうとうの女性』を超えるものがないという結論となり、現名称を存続させることとなりました。

新名称の選考基準として、「浸透しやすい表現のもの」、「男女共同参画の視点が盛り込まれているもの」、「親しみを感ずる表現のもの」などを踏まえて選考を行いました。

これからの間、新名称と一緒に考えてくださり、応募していただいた皆様方には、厚く御礼を申し上げます。

今回、残念ながら新名称の内容で取り組んでいきます

この内容で取り組んでいきます

ご意見
ご感想を



本紙に対するご意見、ご感想をお待ちしています。

江東区総務部人権推進課

〒135-8383

江東区東陽4-11-28

☎3647-11163

FAX 3647-99556

Eメール

jinpensushin@city.koto.lg.jp